二〇二四年度春期特別展

近代ひらつかの女性たち

2025年
3月22日（土）～
5月18日（日）

2025年は国際女性年の宣言から50年。
本特別展では、明治から昭和の時代を
自分らしく生き抜いた平塚ゆかりの女
性10人の多彩な足跡をたどります。

国際女性年50周年

主催　平塚市博物館・平塚人物史研究会
特別協力　須賀史談会・四之宮郷土史同好会

特別展関連事業（敬称略）

◆特別展記念講演会「神奈川の女性史」

近代神奈川の女性史の流れを概観します。
講師：江刺昭子
（ノンフィクション作家・女性史研究者）
日時：3月29日（土）午後2時～3時30分
※開場は1時30分から
定員：80人（当日受付）
会場：1階 講堂

◆特別展展示解説

各人物の執筆担当者が解説します。
第1回：3月23日（日）午後2時～3時
第2回：5月10日（土）午後2時～3時

◆星空音楽館「ギリシア神話の世界」

戸倉ヤマが日本人による初のオペラ上演に主演したときの演目「オルフェオとエウリディーチェ」（グルック作曲）を含む、ギリシア神話をモチーフにした楽曲を聞きながら関連星座を紹介します。
日時：4月20日（日）午後3時30分～4時20分
定員：70人（当日受付：午前9時から1階受付にて先着順で整理券を配布します。1人5枚まで）
会場：3階 プラネタリウム室
観覧料：200円（18歳未満65歳以上無料）
※65歳以上の方は年齢が確認できるものをお持ち下さい。

◆プラネタリウム・ミニコンサート「戸倉ヤマの歌の道」

日時：4月19日（土）午後3時30分～4時30分　※開場は3時15分
会場：3階 プラネタリウム室
出演：鈴木彩（ソプラノ）・進美沙子（メゾ・ソプラノ）・鈴木千帆（ピアノ）
曲目：第一部　明治時代初めて作られた子どものための唱歌の数々
第二部　日本人による初のオペラ「オルフォイス」（グルック作曲、原題「オルフェオとエウリディーチェ」）公演で戸倉ヤマと三浦環が演じた二重唱とオルフェオのアリア「百合姫うしなひ」を上演時の日本語訳詞で歌います。
定員：60人（当日受付：午前9時から1階受付にて先着順で整理券を配布します。1人5枚まで）

◆関連展示「ジェンダー平等のあゆみ」　企画：平塚市人権・男女共同参画課

会場：1階 特別展示室前／　会期：3月22日（土）～5月18日（日）